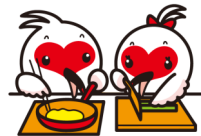


10・11月の上映会のお知らせ

〈10月の上映会〉

7日(木)、14日(木)、24日(日)の3日間とも「人生、いろいろ」【2012年/112分】を上映します。

過疎・高齢化が進む町で、シルバー世代の女性たちが中心となり、道に生えている草や葉っぱを料理の「つまもの」として販売し、年商2億6000万円をあげるビジネスとして大成功を収めた実話を映画化した作品です。



〈11月の上映会〉

4日(木)、11日(木)、21日(日)の3日間とも「ドンマイ」【1990年/16ミリ映画/110分】を上映します。

東京下町を舞台に、弱体少年野球チーム「ちどりボーイズ」を巡り、野球を通してくりひろげられる笑いと涙の人間ドラマです。16ミリフィルムの情緒的な雰囲気もお楽しみいただけます。



LLPC(Lifelong Learning Promotion Center) **book** (推進センター所長)

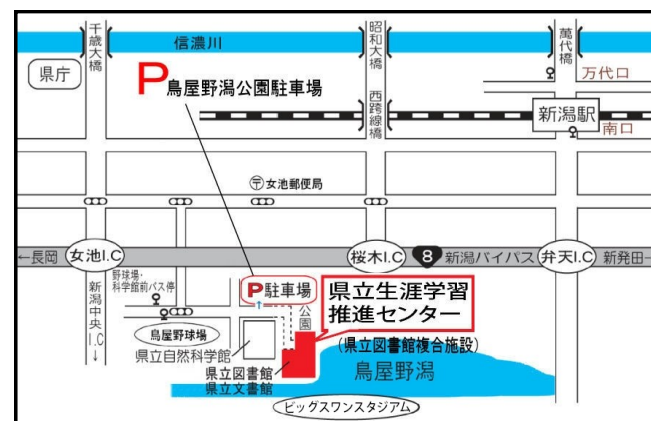
県民みんなで「活用手帳」を使いませんか？

「循環型生涯学習社会」では、学んだ成果を生かし、更なる学びへと発展していくことを目指していますが、ここでいう「学び」とは、講座等での直接的な学びだけでなく、生活・社会経験で身につけた学びも含んでいます。

では、学びの成果をどんな形で生かしているか、センター事業から考えてみると・・・
○上映会やフォーラムで楽器演奏や伝統芸能を発表
○家庭教育支援養成研修の修了者が就学時健康診断等で講師
○地域連携コーディネーター養成スクールの修了者情報を市

町村へ提供 ○映画ボランティアや学習相談ボランティアが上映会や学習相談コーナーを運営
○市民先生が放課後子ども教室等で活動
○学校ボランティアが登下校の見守りや野菜の苗植え etc.

学びを生かした後は、活用手帳に学びの足跡を残し、一定単位に達すると、奨励証で評価がフィードバックされます。この振り返りを励みに更なる学びへの発展が期待できるので、人生100年時代を生きる全ての人が活躍できる、地域づくり・つながりづくりに寄与するものと確信します。



新潟県立生涯学習推進センター
新潟市中央区女池南3-1-2
TEL:025-284-6110 FAX:025-284-6019
Mail:nlpc@mail.lalanet.gr.jp
ホームページ:https://www.lalanet.gr.jp/
Twitter:https://twitter.com/lala_nlpc/

新潟県生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」
https://www.lalanet.gr.jp/
ラ・ラ・ネット 検索
生涯学習相談・情報提供
TEL:025-284-6119 FAX:025-284-6019 Mail:lalasoudan@mail.lalanet.gr.jp
施設等の貸出
生涯学習に関係する機関・団体等へ施設・視聴覚教材の貸出を行っています。 貸出施設:ホール 大研修室 ※3密を避けるため、現在利用定員を制限しています。(ホールは63人まで 大研修室は45人まで) (視聴覚教材・機材の貸出しは原則登録が必要です。)

生涯学習

Niigata



いつでも・どこでも・だれでも学べる生涯学習、始めてみませんか？

No.151
令和3年9月9日発行
県立生涯学習推進センター

ラ・ラ・ネット
Niigata Prefectural Lifelong Learning Information Network System
新潟県生涯学習情報提供システム

令和3年度 新潟県 自作映像・視聴覚教材コンクール

◆募集期間

令和3年9月1日(水)～令和4年1月21日(金)

◆応募資格

県内に在住、県内の学校に在学、県内に勤務している方

◆部門

【社会教育・地域映像部門】

様々な学びにつながる作品 地域の自然・歴史・文化等を記録した作品

【学校教育部門】

学校の授業または各種指導のために作った作品

【児童・生徒部門】

小学校・中学校・高校・特別支援学校等の子どもが学習として作った作品

◆賞 (各部門)

最優秀賞:各部門1点
(副賞 図書カード5,000円)

優秀賞:各部門1～2点
(副賞 図書カード3,000円)

◆作品規格

【種別】

映像、デジタルコンテンツ、紙しばい 他

【記録メディア】

DVD、BD、CD、SD 他

【作品の時間】

時間制限なし(表彰式上映時に、短縮して上映する場合があります。)

★詳しくは、ラ・ラ・ネット等に掲載しているチラシを御覧ください。

令和2年度 入賞作品を紹介いたします。(応募作品数44点)



<社会教育・地域映像部門>

最優秀賞「十返舎一九とたどる 新川開削ものがたり」加藤功さん (越後新川まちおこしの会)
優秀賞「新潟県の名水『城ノ腰の清水』」涌井信行さん 坂井彩夏さん (敬和学園大学)
優秀賞「共存・共生」斎藤正一さん
特別賞「大型の『妙高かるた』」川上壽子さん (絵本を楽しむ会 ひだまり)

<学校教育部門>

最優秀賞「命を守ろう」細谷賢吾さん (佐渡市立両津吉井小学校)
優秀賞「如～あったかい学校 松ヶ崎小中学校」黒川健さん (佐渡市立松ヶ崎小学校)
優秀賞「地理的分野 世界の中の日本の位置」笠輪敬さん (長岡市立宮内小学校)
特別賞「学習支援コンテンツ集」チーム村松小さん (五泉市立村松小学校)

<児童生徒部門>

最優秀賞「明日を作る！未来へつなぐ！燕SPIRITS」清水緑さん (燕市立燕東小学校)
優秀賞「鱈石のたからもの」3・4年生さん (柏崎市立鱈石小学校)
優秀賞「山古志復興ストーリー ～思いを未来へつなげよう～」
坂牧伶美さん 橘未来さん 星野優来さん 青木志穂さん 五十嵐亜都夢さん
小川大翔さん 関花香さん 藤井結人さん 星野幸大さん (長岡市立山古志小学校)

自作の映像や視聴覚教材を「見せたい!」「伝えたい!」「楽しませたい!」と思っている方はいらっしゃいませんか。当センターでは、毎年、「自作映像・視聴覚教材コンクール」を実施しています。どうぞ、思いのこもった映像や視聴覚教材を御出品ください。

令和3年度 地域とともにある学校づくり研修会

～「社会に開かれた教育課程」実現までの道程～

小学校では昨年度、中学校では本年度に新学習指導要領が全面実施となりました。新学習指導要領では、地域・家庭との連携・協働により「社会に開かれた教育課程」の実現が理念として掲げられています。県ではこの実現に向け、令和元年度から地域と学校の連携・協働に係わる研修会を体系化し、その推進を図っております。本研修会もその一つに位置づけられ、3年目を迎えました。本研修会の目的は、先進校事例発表、著名な講師による講演会などを通じて、地域と学校の連携・協働の推進役となる管理職及び行政担当者等のリーダーシップとマネジメント力の向上を目指しています。

本年度の研修会は、7月9日（金）の午後に実施いたしました。当センターを会場とする他、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン（Zoom）による実施地域を広げ、より多くの方が受講できるように準備しました。受講者数は、当センター22名、オンライン144名、計166名と、例年になく多くの皆様から受講いただきました。

研修会の主な内容は、令和2年度に文部科学大臣表彰を受けた、上・中・下越地区の市町村行政担当者と関係する学校からの実践発表と、国立教育政策研究所初等中等教育研究部長 藤原文雄 様よりご講演をいただきました。その概要は、下記のとおりです。



〈実践発表〉

- ◎上越市教育委員会・上越市立城北中学校
城北「愛」～ Partnershipで地域を笑顔に～
- ◎湯沢町教育委員会・湯沢町立湯沢小学校
湯沢町を誇りに思い、次代を担う、たくましく生きる子どもの育成
～ オール湯沢で取り組む学園支援～
- ◎村上市教育委員会・村上市立金屋小学校
地域の特色・地域の力を生かした持続可能で豊かな学びを子供たちに
～地域も学校もwin-winな活動を目指して～



〈講演〉

- ◎講師 文部科学省国立教育政策研究所初等中等教育研究部長 藤原 文雄 様
- ◎演題 「地域とともにある学校をつくるための管理職の役割」
～ 学校の働き方改革の推進とチーム学校の実現を目指して～

研修会後の受講者の皆様からのアンケート内容です。その一部をご紹介します。

- ・担当が代わっても持続可能なシステムを作ることが大切だと思った。
- ・リソースの少なさを意識するのではなく、限りあるリソースの中でいかに有効活用していけるか、その重要性を意識できた。
- ・地域に積極的に出て人脉を構築したい。目標やビジョンを発信していくことが大切だと理解できた。
- ・学校運営協議会と地域学校協働本部は別組織として考えていくことが、教職員の多忙化を生まない大切な視点であることは、新たな気付きであった。
- ・地域連携と働き方改革をどう両立させていくか。実践発表や講演を聴きながら改めて考えることができた。スラップアンドビルド型を目指し、学校と地域のパートナーシップの構築ができるよう取組を見直していきたい。

本研修会により、地域と学校の連携・協働の取組について不明な点が明確となったことや、新たな気付きがあったことなどがアンケートに多数寄せられました。受講された皆様の今後の取組への意欲が高まった様子を感じることができました。

本研修会の内容を各校の職員研修等にも生かし、「地域とともにある学校づくり」を推進していただきますようお願いいたします。



Owl Mix Live NIIGATA

当センターでは、若者の主体的な社会教育活動を支援するためのプロジェクトを立ち上げました。「ニーズ・実態の把握」「企画・立案」「広報活動」「会場設営」「当日の運営」「評価・検証」の全てを若者が行う活動です。

センター職員は決してルールを敷かず、支援者・伴奏者に徹するのです。

このような若者の主体的な社会教育への参加・参画の活動は、当センターの「調査・研究」によると県内に例はなく、全国的にも特色あるプロジェクトのようです。

若者の主体的な社会教育への参加・参画の取組を具現することにより、下の3点の効果が期待できます。

- 1 学校教育・家庭教育の場以外の心地よい居場所と輝く場の提供により、自己肯定感・有用感が醸成される。
- 2 若者の地元への愛着と誇りが育まれることにより、地域コミュニティの再生及び、若者の地元からの流出の歯止めになる。
- 3 多世代交流が創出され活性化する。

自由意志で集った若者が、まさに能動的・自治的に活動するイベントに興味関心のある方は、ぜひお越しください。

<第1回目> 延期・中止の可能性あり

- ◆日時：10月3日（日）13：30～15：30
- ◆会場：当センター 制作演習室
- ◆イベント名：Talk & Game ～デジタル化の波にのまれるな！～
- ◆内容：世界のボード（アナログ）ゲームの紹介と体験

<第2回目> 延期・中止の可能性あり

- ◆日時：11月14日（日）（開催時間については後日確定）
- ◆会場：当センター 制作演習室
- ◆イベント名：てつてつがくがく
- ◆内容：Jazzを聴きながらの「哲学対話」

Owl Mix Live NIIGATA
TetuTetu GakuGaku
2021.11.14

県立生涯学習推進センター
2:00pm～3:00pm

JAZZをBGMIに
ちょっとだけ
みんなで
哲学対話しよう

いきいき県民カレッジ



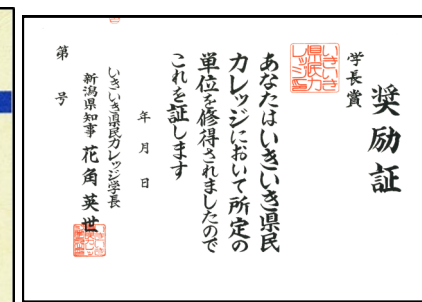
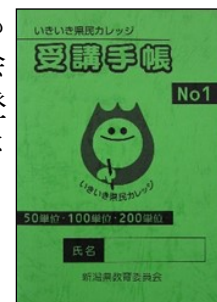
〈いきいき県民カレッジ講座一覧秋冬号発行について〉

「いきいき県民カレッジ」では、平成4年度以降、多くの県民の皆様にも、さまざまな講座の受講をいただいております。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で登録講座が大幅に減っておりましたが、令和3年度は登録講座も回復しつつあります。9月中旬に冊子『いきいき県民カレッジ講座一覧』の秋冬号を発行いたしますし、登録講座の情報は推進センターホームページ「ラ・ラ・ネット」でも御覧いただけますので、ぜひ御利用ください。

※「ラ・ラ・ネット」の掲載情報は随時更新されています。

〈いきいき県民カレッジ受講手帳の紹介〉

「いきいき県民カレッジ」では、県民の皆さんの学びの歩みを記録するために「いきいき県民カレッジ受講手帳」を用意しています。受講手帳にスタンプをためることにより、学長（県知事）名の入った奨励証も授与されます。ぜひ、この機会に「いきいき県民カレッジ」登録講座の受講を御検討ください。



2021年度 講座一覧/入学案内 2021
いきいき 秋冬号
県民カレッジ

9つの分野

新潟県教育委員会

